

た か だ こ ら む

日本メンテナンス工業会「メンテナンスマイスター賞」受賞 技術統括部 森川 順三さん

技術統括部の森川順三さんが、溶接技術の高度熟練者として第7回日本メンテナンス工業会表彰「メンテナンスマイスター賞」を受賞しました。

2016年度から始まった当表彰制度は、同会がプラントメンテナンス業全般の発展、メンテナンスに関わる技術・技能、人材育成および社会への貢献等において顕著な成果を収めたと認定された企業、個人の功績を表彰する制度であり、今回は「メンテナンスマイスター賞」に3名、「メンテナンス奨励・普及賞」に4名が選出されました。

(日本メンテナンス工業会表彰制度のHP, <https://www.jamsec.jp/introduction/award/>)

1. 森川さんのプロフィール

1971年入社。黒崎事業所（当時）に配属され溶接士として腕を磨いた後、1980年代は中近東諸国、中南米といった海外工事に従事し、現地でのOJTを通して諸外国の溶接関係者に実践指導を行い、諸外国の溶接技術向上に大いに貢献しました。また特殊材料の溶接技術について数多くの施工技術の開発に携わり、当社の溶接技術の向上に尽力しました。

また、2009年以降は溶接専門部に籍をおき、若手溶接士の育成にも力を注ぎ、(一社)日本溶接協会殿が主催する溶接技術競技会全国大会においては、各都道府県の代表選手を何人も輩出しています。

2. 森川さんの喜びの声

今回の受賞は、私個人の力では無く、今まで支えてくれた上司および職場の仲間、家族のおかげだと思っております。

今後もこの名誉ある賞を汚すことなく日々の努力を重ね、社内外を問わず溶接業界に関わる若手の育成に力を注いでいきたいと思っております。



メンテナンスマイスター賞を受賞された森川さん、高田社長と共に。

岩崎 良二（技術統括部）